



® 平成 30 年 7 月 24 日 (火)
No. 14736 1部370円 (税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会
東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)
郵便番号 104-0061
[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3567-4671

近畿本部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4
(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト <http://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

- 知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

目次

☆「特許行政年次報告書2018年版」について
～知財が紡ぐ先人の想い～明治150年を迎えて～ (1)

「特許行政年次報告書2018年版」について

知財が紡ぐ先人の想い～明治150年を迎えて～

特許庁総務部企画調査課企画班

調査係長 飯濱 翔太郎

特許庁は、2018年6月28日に、「特許行政年次報告書2018年版」を公表しました。本稿では、第I章において、その概要等、第II章において、冒頭で特集しました『明治初期からの産業財産権制度の歩み』について紹介いたします。

1. 概要

「特許行政年次報告書」とは、知的財産制度を取り巻く現状と方向性、国内外の動向と分析について、直近の統計情報、特許庁の取組等をもとに取りまとめたものです。

「特許行政年次報告書2018年版」においては、第1部で、国内外の出願・登録状況や審査・審判の現状等、知的財産をめぐる動向を紹介し、第2部

I. 「特許行政年次報告書2018年版」について

M&m[®]
MIYOSHI & MIYOSHI

三好内外国特許事務所

情報社会の魁となるスマート知財を開発します

www.miyoshipat.co.jp

東京 虎ノ門

会長 弁理士 三好 秀和
副会長 知的財産フロンティア研究所 所長 弁理士 高橋 俊一
専任 兼 CEO 弁理士 伊藤 正和
副所長 兼 COO 弁理士 高松 俊雄
副所長 弁理士 豊岡 静男
知的財産戦略研究所 理事長 弁理士 澤井 敬史
グローバル知的財産センター センター長 弁理士 原 裕子
所長代理 弁理士 廣瀬 文雄

京都

所員数 約200名 在籍弁理士 50名
弁理士 橋本 浩幸 弁理士 木村 達哉 弁理士 望月 重樹
弁理士 河原 正子 弁理士 細川 寛 弁理士 古岩 信嗣
弁理士 工藤 理恵 弁理士 堀 雅 弁理士 山本 貴士
弁理士 松本 隆芳 弁理士 池田 清志 弁理士 魚路恵里子
弁理士 森 太士 (中小企業診断士) 弁理士 加藤 浩二
弁理士 渡邊富美子 弁理士 松波 太郎 弁理士 宮崎 智弘
弁理士 西澤 一生 弁理士 大森 拓 弁理士 山下勝広
弁理士 大淵 一志 弁理士 山本 光紀 弁理士 山ノ下勝広
特別相談役 弁理士 加藤 澄恵 弁理士 安立 卓司
弁理士 寺山 啓進 弁理士 高島 信彦 弁理士 安原 二良
弁理士 榎井 隆 弁理士 垣内 茂晴 弁理士 洗 理恵
弁理士 須永 浩子 弁理士 安藤 直行 弁理士 山中 裕子
弁理士 洞井 美穂 弁理士 橋元 成央
弁理士 厚木 薫

顧問

弁理士 松永 宣行
弁理士 鹿又 弘子
弁理士 大坂 雅浩
弁理士 辻 徹二
弁理士 奥山 雄毅

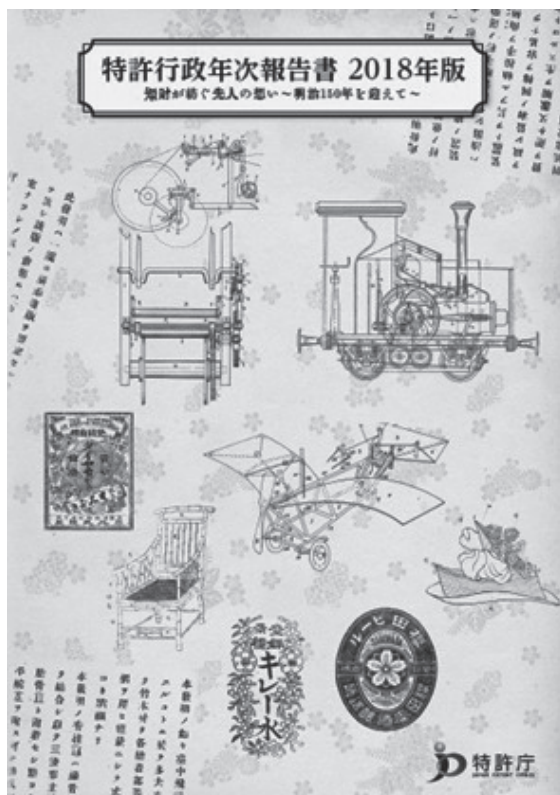
顧問

法学博士 パット・ヴィニット
知的財産戦略研究所 所長
顧問 弁理士 棚橋 祐治

で、特許庁の取組を特許、意匠、商標、審判の別に紹介するとともに、知的財産活動を活発化し、イノベーションを促進するための各種支援・施策を紹介し、第3部で、知的財産をめぐる国際的な動向、グローバルな知的財産環境の整備に向けた特許庁の取組、世界各国の知的財産制度の動向等を紹介しています。加えて、「コラム」・「ケース」として、話題性のあるテーマを中心に掲載しています。また、別冊の特許行政年次報告書2018年版〈統計・資料編〉では、本報告書中の図表等の基礎となる統計情報を含め、知的財産に関する各種統計・資料を紹介しています。

概要版の背景には、明治期の特許庁に関連する建築物の写真・図や、文明開化を象徴する施設及び街並みの絵画を採用しています。

【「特許行政年次報告書2018年版」の表紙デザイン】



～出典一覧～

番号特許・登録出願人

織機特許第5241号明治35年3月7日豊田佐吉

石油発動機関車特許第6999号明治37年1月9日福岡駒吉

伊賀式双葉空中飛行機特許第18633号明治43年10月4日
伊賀氏広

臂掛椅子意匠登録第97号明治23年12月4日森三五郎

婦人帽子意匠登録第100号明治23年12月8日岡本宇埜

包紙模様(背景で使用)意匠登録第600号明治30年3月
2日松澤常吉

ダイヤモンド歯磨商標登録第3865号明治24年8月24日平
尾賛平

キレー水商標登録第6049号明治27年11月20日山崎嘉太郎
櫻田ビール商標登録第7605号明治29年6月26日金澤三右
衛門

【「特許行政年次報告書2018年版」の主要構成】

冒頭特集 ～明治初期からの産業財産権制度の歩み～

第1部 知的財産をめぐる動向

- 第1章 国内外の出願・登録状況と審査・審判の現状
- 第2章 企業等における知的財産活動
- 第3章 中小企業・地域における知的財産活動
- 第4章 大学等における知的財産活動
- 第5章 分野別に見た国内外の出願動向

第2部 特許庁における取組

- 第1章 特許における取組
- 第2章 意匠における取組
- 第3章 商標における取組
- 第4章 審判における取組
- 第5章 情報システムの拡充に向けた取組
- 第6章 中小企業・地域・大学等への支援・施策
- 第7章 人材育成に向けた支援・施策
- 第8章 新たな産業財産権制度の見直しについて

第3部 国際的な動向と特許庁の取組

- 第1章 国際的な知的財産制度の動向
- 第2章 グローバルな知的財産環境の整備に向けて

2. 表紙について

本年(平成30年(2018年))は、明治元年(1868年)から満150年を迎える節目の年です。

そこで、本年の報告書では、明治期に焦点をあてた冒頭特集を組むとともに、表紙や目次についても明治の歴史を感じさせるデザインとしました。表紙には、明治に登録された特許、意匠及び商標を取り入れ、また本年より新たに設けられた目次